

上 田 勉

コロナ感染第 6 波を前に なんで今小池都政は医療の切捨て・医療責任を放棄をするのか

「東京都立病院と公社病院を独立行政法人に移行するための議案が 10 月、都議会で可決された。独法化は、「病院の収支を改善することで持続的に医療が提供できる」として都側が打ち出し、都議会で論戦が続いてきた経緯がある。都は 2022 年 7 月の移行を目指す、都民の間には「新型コロナウイルス対応など、採算の取れない医療が切り捨てられるのでは」と、不安の声も広がっている。

独法化の対象となっているのは、八つの都立病院と六つの公社病院とがん検診センター。独法化されると都が設立する「東京都立病院機構」が運営主体となる。一般的に、都立・公社病院に求められる役割は、民間病院で不採算となりがちな「行政的医療」を担うこととされる。救急、災害、感染症や精神科、周産期医療などが挙げられる。

20 年春から続くコロナ禍では、都内のコロナ患者入院用の病床 6,651 床のうち、都立・公社病院で約 2 千床を確保。8 月下旬に重症者がピークを迎えた際には、3 割近くの患者を受け入れ、公的な医療機関としての役割が改めて注目された。

ただ、行政的医療を担うが故に、採算面では苦しい状況が続いてきた。都立・公社病院全体でみると、会計は 16 年度から赤字が続き、20 年度は一般会計から 361 億円を繰り入れた。赤字経営が常態化する中、識者や公認会計士などで作る「都立病院経営委員会」は 18 年、持続的に医療を提供していくため、「経営基盤の強化が必要」とする報告書を提出。「運営上の判断を実行に移すまでには、地方自治体としての手続きが求められるため、医療ニーズに即応することができない」などして、独法化の検討を都に促した。

これらの提案を踏まえ、小池百合子知事は 19 年 12 月、独法化の方針を表明。今年 9 月の都議会定例会では、時期として 22 年 7 月に都立病院機構を設立する計画を明らかにした。機構を設立するには今後、総務省の認可を得るほか、病院の方針を定める中期目標を都議会に諮ったり、都立病院を廃止する条例を都議会で可決させたりする必要があるという。

◇都立病院や公社病院の独法化議案が可決 都民に不安の声も

実現に向けて動き出した独法化だが、懸案は残る。

独法化の利点として、都が主張するのが「医薬品などを一括購入できるスケールメリット」、病院運営の実情にあった給与制度などだ。ただ、どの程度の経費が削減できるかの試算はしているとするが、その額を公表する予定はないという。都は「独法化によって行政的医療が削られるわけではない」と説明。機構の運営資金は都が 100%出資し、独法化後も一般会計からの繰り入れも継続する方針を表明している。

都の方針に、都議会では疑問や批判の声があがる。定例会最終日の今月 13 日の本会議では、「経営効率が求められ、不採算でも都民のための必要な行政的医療が後退する」（共産党）、「独法化を契機に貴重な医療従事者が流出してしまう可能性を否定できない」（立憲民主党）と反対の声も出たが、厚生委員会の報告の通り、可決された。

医療従事者からは不安の声が上がっている。都内の医療従事者などが呼びかけ人となった「都立病院をつぶすな！署名アクション」有志のメンバー約 20 人は 10 月 13 日、本会議に合わせて都庁前で抗議活動をした。「都立病院を守れ」「公的医療を守れ」などと訴えた。都内の特別養護老人ホームで看護師として働く新井佳世子さん（47）は、新型コロナの対応で都立病院が多くの患者を受け入れてきたとし、「感染症は人手が必要。採算を考えずに必要な人に医療を提供できるのが都立病院の魅力。（独法化で）金にならない人が切り捨てられるのではないか」と話した。（関口佳代子）（「朝日新聞デジタル」2021 年 10 月 17 日 11 時 00 分）

◇都立・公社病院としての存続が不可欠—独法化になれば都議会はチェックできない

「昨年からはまるコロナ禍は、日本国民に、地域医療が都立・公社病院を含めた公的病院と、民間の医療機関との機能分担・連携で保たれていることを再確認させるきっかけとなりました。我々、東京保険医協会は、新型コロナ感染症を、まさに災害医療と位置づけ、様々な対策に取り組んでいます。

さらに、地震、台風、洪水など、迫りくる複合災害に対処するには、経営優先の独立行政法人病院ではなく、都民のために、不採算の医療もいとわない都立・公社病院の存続が不可欠なことは間違いありません。」（『東京保険医新聞』2021 年 4 月 5 日 PR 号掲載）

【医療の先進国 イギリス】①公立病院が基本

【医療の先進国ドイツ】②街角で誰でもが無料で PCR 検査。10 月から有料に

【医療の後進国（失礼）インドネシア】③自宅療養で家庭内感染が爆発、宿泊療養へ方針転換、10 万床の病床を新設する。

【医療の最先進都市東京】①公立病院が基本×、②無料の PCR 検査×、③宿泊療養の病床増設×、④小池都政は、病院・保健所・医療従事者・営業者・都民にただただ要請をするだけ◎

【参考】都立病院保健医療公社病院の病床数
〈表 1〉都立病院

病院名	病床数
墨東病院	765床
駒込病院	815床
大塚病院	508床
広尾病院	426床
松沢病院	898床
多摩総合医療センター	789床
小児総合医療センター	561床
神経病院	304床
合計	5,066床

〈表 2〉東京都保健医療公社

病院名	病床数
大久保病院	304床
豊島病院	438床
荏原病院	506床
多摩南部地域病院	287床
多摩北部医療センター	337床
東部地域病院	314床
合計	2,186床